

六会地区 防災リーダーニュース

発行 六会地区防災リーダー連絡会
事務局 六会市民センター 地域経営担当
TEL 81-6677

～防災意識を高めよう～

近年世界中において数多くの自然災害（地震・風水害・噴火・豪雪など）が発生しております。

昨年わが国では、新燃岳での噴火・東日本大震災（東北地方太平洋沖地震）と数多くの余震（M5以上は400回に迫っています）・日本各地でのM5以上の地震・2011年新潟福島豪雨・台風12号風水害・台風15号・日本海側を中心とした記録的な大雪などがありました。

地震に対する考え方は、東日本大震災以降変化をしております。

発生したらどうしようか？ どこに逃げようか？ なにを持って？ 連絡方法は？ など、皆さんも家族や友人などと話し合う機会が増えてきたことと思います。

しかし、災害は地震だけではありません。その他の災害時の行動についても、家族と少しでも話をするようにしていただきたいと思います。

落雷・強風・豪雨などどのように対応するのか？ 地域の状況は？ 外出先で発生した時は？ どうやって身を守るのか？

自然災害だけでなく結構です。

火事や事故などのことについても話して、何が起きてもどのようにしたらいいのかを決めておくことがいいのかと思います。

何ごとも、日ごろの積み重ねが大切です。

まずは【家族で防災意識】を高めましょう！



防衛大学校視察研修会

2012年（平成24年）3月7日（水）防災リーダー連絡会主催の研修会に参加し、横須賀市にある防衛大学校を訪問してきました。

参加者は、防災リーダー連絡会の役員14人です。総務課広報係の案内で、東京ドーム14.5個分の敷地を限られた時間内ではありましたが、見学をさせていただきました。

校内にはいると、日本国防を担う陸、海、空、各自衛隊の幹部を養成する大学だけあって、どこか凜とした空気が張っているように感じられました。

毎年、1万数千人の入学希望者がおり、1次、2次の試験審査を経て、約500人が入学するそうです。

また、海外数カ国より、留学生を受け入れ国際交流に力を入れているとのこと。

学生の日々の訓練は、凄まじく、8キロ遠泳、101キロ行軍等々自身の限界に挑戦するがごとき訓練でそれに耐えられず、毎年新入生の10数人が防衛大学を去っていくそうです。

過酷な訓練の反面、楽しい交友会組織（クラブ活動のようなもの）もあるそうです。

でも、やはり防大4年間で養われる強靱な心、身体能力の向上、国民を守り、国を守る。人を愛し、気概を持って任務を遂行する。最後の砦、正にそんな感じでした。

（新田道 M）

地域防災活動推進大会が開催されました！

2012年1月23日（土）地域防災活動推進大会（主催：藤沢市地域防災組織連絡協議会）が湘南台文化センターにて開催されました。当日は、六会地区からも大勢の方にご参加いただき、約500名の参加がありました。ご参加いただき、ありがとうございました。

～推進大会プログラム～

第1部：地域防災活動事例発表 ①鵜沼地区・・・鵜沼地区町内会自治会連合会

②長後地区・・・長後地区防災推進協議会

第2部：防災講演会 「東日本大震災 ～そこで何が起こったのか～」

魔法のサランラップ！サランラップの利用方法に注目！！

災害時に役立つ商品としてサランラップがあります。

- 1) 食器にひいて水洗い無し。
 - 2) 何枚かをよじってヒモとして利用。
 - 3) 丸めて洗い物のスポンジ。
 - 4) 包帯の保護や三角巾の代用
 - 5) 平らなところに貼り付けてマジックで記入し伝言板。
 - 6) 体に巻いて防寒具
 - 7) 割れたガラスの代用品
- など、たくさんあります。

便利ですので是非、非常用品の中に入れてください。